目次

01 職員の「できた！」を増やす教頭の関わり 03 – 05

02 若手が伸びると、教頭の仕事はもっと楽しくなる 06 – 08

03 ベテランの力をもう一度引き出す教頭のひと工夫 09 – 11

04 「ちょっと聞いてください」が言える職員室をつくる 12 – 14

05 職員室に笑顔を増やす教頭の5つの仕掛け 15 – 17

06 子供の変化を職員と一緒に喜ぶ教頭になる 18 – 20

07 困っている子供をチームで支える楽しさ 21 – 23

08 保護者を「対応する相手」から「一緒に育てる仲間」へ 24 – 26

09 地域の人とつながると、学校はもっと面白くなる 27 – 29

10 先生同士が学びたくなる校内研修のつくり方 30 – 32

11 「ありがとう」が増える学校を教頭からつくる 33 – 35

12 「教頭になってよかった」と思える瞬間を増やす 36 – 38

このHP版の読み方

各回は、実践1ページ＋解説2ページの構成です。

実践は1分程度で要点を確認し、解説で具体例と判断の留意点を読みます。

工夫1〜5の小見出しは、実践と解説で共通です。

参考資料名は各ページ下部に掲載し、資料の案内先へリンクしています。

編集に当たって

本文・図表の編集と解説の増補に生成AIを活用しています。具体的な手順・声掛け・想定場面は、参考資料を踏まえて本冊子向けに構成した実践提案です。調査数値から個々の工夫の効果を断定するものではありません。学校の実情と校内・教育委員会の方針に合わせて活用してください。